はじめに

このたびは、ビクセン「スライドバーM／スライドバーL」をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

※ この説明書は「スライドバーM／スライドバーL」共通の説明書です。主にスライドバーMでの説明となりますが、スライドバーLについてもこれに準拠した方法でご使用いただけます。ご使用にあたり、各種望遠鏡に付属の取扱説明書も併せてお読みください。

商品の概要

アタッチメントプレート(WT)またはアリミゾプレート仕様の鏡筒において、鏡筒長さ方向の重量バランスを合わせやすくするためのプレートです。

接眼部にカメラなどの重量のあるパーツを取付けた際の重量バランス合わせに役立ちます。
鏡筒バンドのスライド機構によって重量バランスを調整することもできますが、このプレートを併用することで、さらに調整幅が広がります。

株式会社 ビクセン
〒359-0021 埼玉県 所沢市 東所沢 5-17-3
[代　　表] TEL：04-2944-4000 FAX：04-2944-4045
[ホームページ] http://www.vixen.co.jp

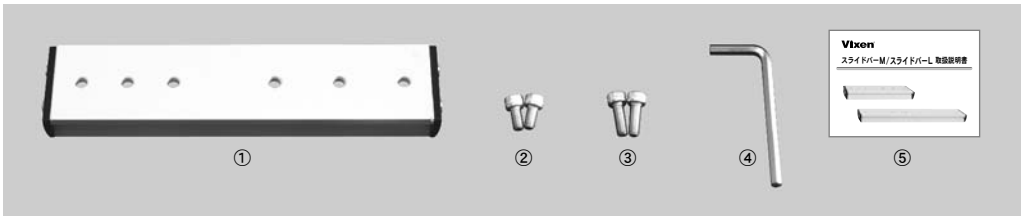
製品についてのお問い合わせ
弊社ホームページ(左記URL参照)のお問い合わせメールフォーム、またはお電話にて受け付けております。

カスタマーサポートセンター　電話番号：04-2969-0222(カスタマーサポートセンター専用番号)
受付時間：9:00～12:00、13:00～17:30(土・日・祝日、夏季休業・年末年始休業など弊社休業日を除く)

62キ-4-(80000122)-1S-53-(ミ)(水)

内容物

内容物をよくお確かめください。



内容物一覧

	品　名	数量	参　考
①	スライドバー本体	1	※写真はスライドバーMとなっています。
②	短ネジ(M6×12mm)	2	スライドバー本体を鏡筒に取付けるネジです。
③	長ネジ(M6×18mm)	2	鏡筒バンドしめネジで干渉が起こる場合に差し替えるネジです。
④	六角レンチ5mm	1	
⑤	取扱説明書(本書)	1	

対応鏡筒(※1)	A80M、A105M、NA140SSf、ED81S(※2)、ED103S、ED115S、AX103S、R200SS、A70Lf、A80Mf、ED80Sf、R130Sf鏡筒

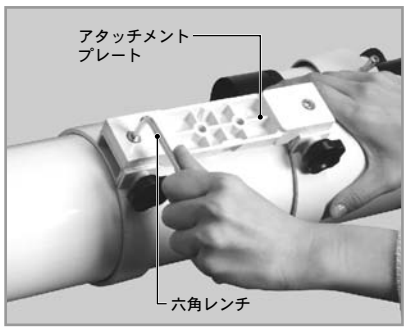
(※1):アタッチメントプレート(WT)またはアリミゾプレート仕様の鏡筒であれば他の鏡筒でも対応します。
(※2):旧製品ED81S鏡筒です。ED81SII鏡筒ではスライドバーMが標準装備となっています(2014年3月現在)。

Vixen®

スライドバーM/スライドバーL 取扱説明書

組立て方

鏡筒に標準装備されているアタッチメントプレート(WT)と交換します。

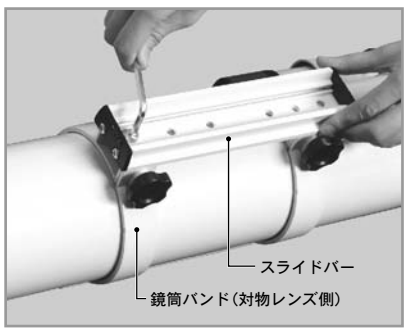


1 付属の六角レンチ5mmで2本のネジを取外し、アタッチメントプレートを取外します。

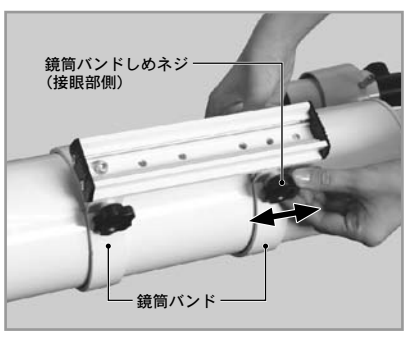
2 スライドバーを取付けます。
写真を参考に、**対物レンズ側のバンド**にスライドバーの穴(先端の穴を推奨※1)をあてはめ、**1**で外したネジ(※2)または付属の短ネジ(M6×12mm)で固定します。六角レンチ5mmを使用し、仮固定できる程度までしめてください。

※1 スライドバーの向きについては特に決まりはありません。目的に合わせてご使用ください。

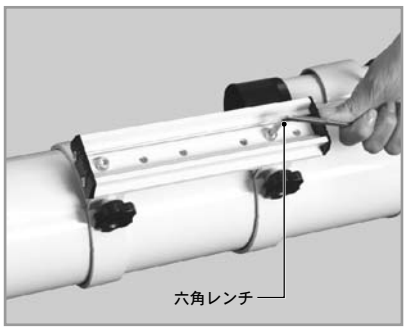
※2 旧製品の一部において、ネジ仕様が本製品に付属のネジ規格と異なる場合があります。この場合は付属のネジをご使用いただけませんので、**1**で取外したネジをご使用ください。



3 鏡筒バンドの間隔を調整します。接眼部側の鏡筒バンドしめネジをゆるめ、位置を鏡筒光軸方向にスライドしながら、鏡筒バンドのネジ穴とスライドバーの穴が重なる位置を探してください。スライドバーは任意の穴を使用できますので、目的に合わせて位置を決定してください。



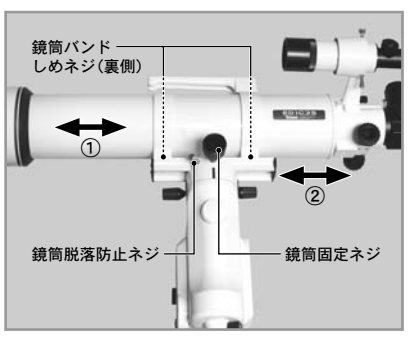
4 **2**と同様に六角レンチ5mmでネジを固定します。最後に2本のネジをゆるまないようにしっかり増しじめしてください。



5 架台の説明書に従い、鏡筒を取付けて完了です。
取付位置は重量バランスを見ながら決定してください。

①鏡筒バンドしめネジをゆるめると鏡筒を光軸方向にスライドさせることができます(※1)。
②鏡筒固定ネジと鏡筒脱落防止ネジをゆるめると鏡筒を光軸方向にスライドさせることができます(※1)。

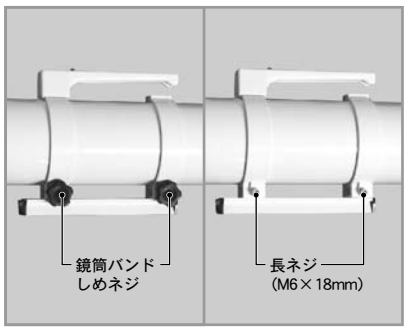
※1 作業後は、必ずネジをしめてゆるまないように固定してください。また、①②は同時に作業しないでください。



注：架台への取付状態により、鏡筒バンドしめネジが架台と干渉する場合は、右下写真を参考に、鏡筒バンドしめネジを付属の長ネジ(M6×18mm)と差し替えてご使用ください。

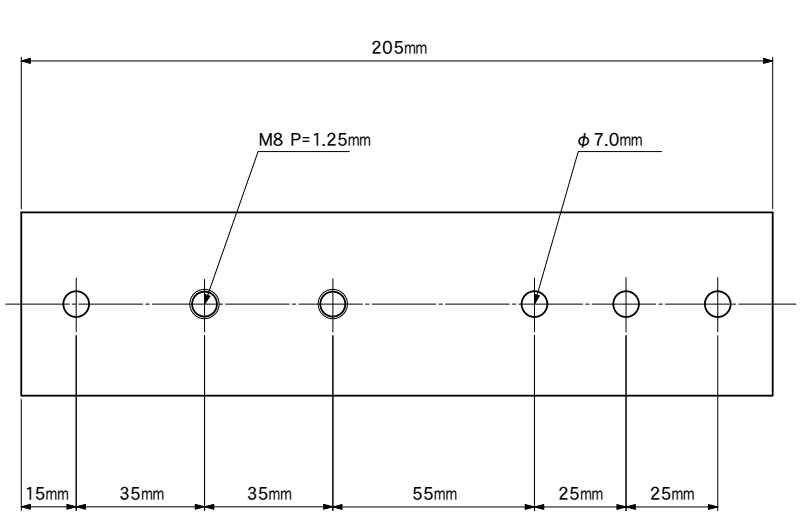
鏡筒バンドしめネジを取外し、同じネジ穴に差し替え用ネジをねじ込みます。付属の六角レンチ5mmでネジをしめてください(※2)。

※2 強くしめる必要はございません。鏡筒が落下しない程度以上の固さにしめてご使用ください。

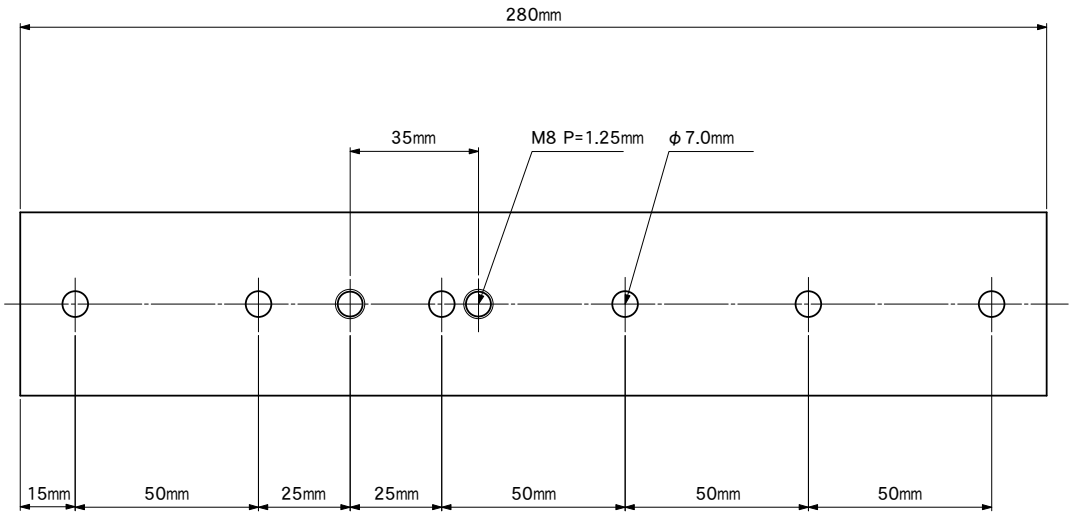


寸法図(レール部分のみ)

スライドバーM



スライドバーL



断面図